

An underwater scene featuring a large green sea turtle swimming towards the left. In the background, there are two orange and white clownfish near a piece of yellow anemone. The water is clear and blue, with sunlight filtering through from the top. In the foreground, there are various marine life including a jellyfish, a nudibranch, and a school of small blue fish.

Innovation Platform for Fisheries and Marine Technology

水産海洋プラットフォーム



東京海洋大学 産学・地域連携推進機構

Missions

「連携」の力で創ります “水産海洋のすべてを結ぶ出会いの場”

「水産海洋プラットフォーム」はこう考えます。

1つの大学や研究機関が個別に相手を見つけて技術を移転する

そうした産学連携のあり方では、もはや

全国各地にまたがる水産海洋の多様なニーズに応えることはできないと。

技術と産業の進展ばかりでなく、地域社会の活性化をも促したいと願うなら

水産海洋の世界で暮らし活動するあらゆる組織と人が

同じ1つの場でめぐりあえる舞台が必要なのです。

そのために創設した全国共通のプラットフォーム。

真のマッチングとイノベーションは、そこから生まれます。



Innovation Platform for Fisheries and Marine Technology

新たなイノベーションを生み出す全国ネットワーク

産地と消費地、技術と事業をワンストップで結びます。

水産海洋関係の多様なアクターは全国に点在しています。

企業と大学の協力や、生産者と消費者の交流など「連携」のあり方もけって画一的なものではありません。

それら縦横無尽に絡み合う関係を解きほぐし、ワンストップの窓口を通じてマッチングする。それが、「水産海洋プラットフォーム」の役割です。

一般機械

食品・飲料・製菓業

流通販売業

食品加工業

環境・エネルギー業界

造船海運

漁業・養殖業

官公庁

地方自治体

小中高等学校

マスメディア

市民団体

Function 1

マッチング機能

各地の生産者や事業者、自治体、研究者・学術機関などを相互に結ぶ機会を提供します。

- 「海の相談室」の運営
- 新技術説明会・ポスター展の開催
- 共同研究・受託研究の紹介・斡旋など

水産海洋プラットフォーム
～4つの機能で支える
産学・地域連携の舞台～

Function 3

人材育成機能

自治体職員などを対象に知的財産の管理に通じた産学連携コーディネータを育成します。

- 知的財産研修会の実施
- 人材交流セミナーの開催
- 広報活動を通じた情報提供

など

Function 2

地域活性化機能

各地の産品を都市部の消費者へつなぎ、技術開発にとらわれずに地域を支援します。

- 「全国水産都市フェア」の開催
- 地域ブランドの振興・紹介
- 未利用資源の発掘・活用 など

Function 4

データ集積機能

全国さまざまな研究者との連携で、その研究成果を集積してデータベースを構築します。

- 水産海洋系研究者データベース
- 水産海洋系大学などの知的財産リスト

など

東京海洋大学

全国の大学の
水産海洋系研究者

さまざまな大学の
水産海洋系学部

独立行政法人
水産海洋系研究機関

全国自治体の
水産試験場・振興センター

Projects

水産海洋プラットフォーム活動事例

01

海の相談室

相談から解決まで一貫支援

水産、海洋、環境、食品、港湾、船舶など、「海」から派生するさまざまなテーマの疑問や課題についてのお問い合わせを全国から受け付け、解決までの支援を行っています。

[相談例]

専門情報の提供

大学教員などから科学的根拠にもとづく専門情報を提供してほしい。

↓
専門分野の適切な教員、研究者などを紹介し、問題解決を支援。

コンサルティング

計画中の事業や企画に対して研究機関からの専門的なアドバイスがほしい。

↓
課題の抽出をはじめ、競争型研究資金等の紹介(申請含む)などを支援します。

講師の派遣

セミナーや研修会の講師として大学教員や研究者を派遣してほしい。

↓
社内教育を含めてさまざまな場面に派遣します。技術顧問の依頼も可能です。

共同研究申し込み

研究機関と共同して新しい製品を開発したい、新規事業を立ち上げたい。

↓
契約・予算・秘密保持・工程管理などに配慮し、適切なアレンジを行います。

02

新技術説明会

大学・研究機関の成果を紹介

全国の大学・研究機関から水産海洋系の研究成果を募り、産業界の皆さまに紹介、活用していただくための説明会を定期的で開催しています。研究者によるプレゼンテーションや、研究成果をまとめたポスター展を実施。東京・大阪などで年に2~3回の開催を予定しています。



03

全国水産都市フェア

消費者に地域の特産をPR

各地の水産都市から自慢の水産物を出品していただき、その魅力を首都圏の消費者に伝えて産地振興に貢献します。毎年数万人が訪れる東京海洋大学の大学祭でも実施。産地の皆様が直接消費者と対話していただくことで、ニーズの把握などに役立っています。

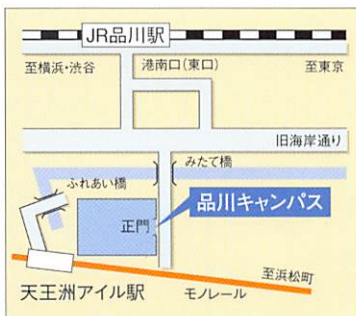


04

人材交流セミナー

知財担当者を各地に派遣

産学連携や知的財産管理に通じた人材育成の一環として、東京海洋大学などで知財関連を担当するスタッフを自治体や公設試験場などに派遣、知的財産研修会や情報共有を進める事業を行っています。水産海洋プラットフォームに人材を受け入れての実地研修も可能です。



活動の詳細情報、海の相談室のご案内はホームページをご覧ください。

<http://olcr.kaiyodai.ac.jp/>

●お問い合わせ先

東京海洋大学
産学・地域連携推進機構
水産海洋プラットフォーム事業部門

〒108-8477
東京都港区港南 4-5-7
東京海洋大学品川キャンパス 7号館 2階
Tel. 03-5463-0859 Fax. 03-5463-0894
e-mail : olcr@m.kaiyodai.ac.jp